

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

THE LIONS

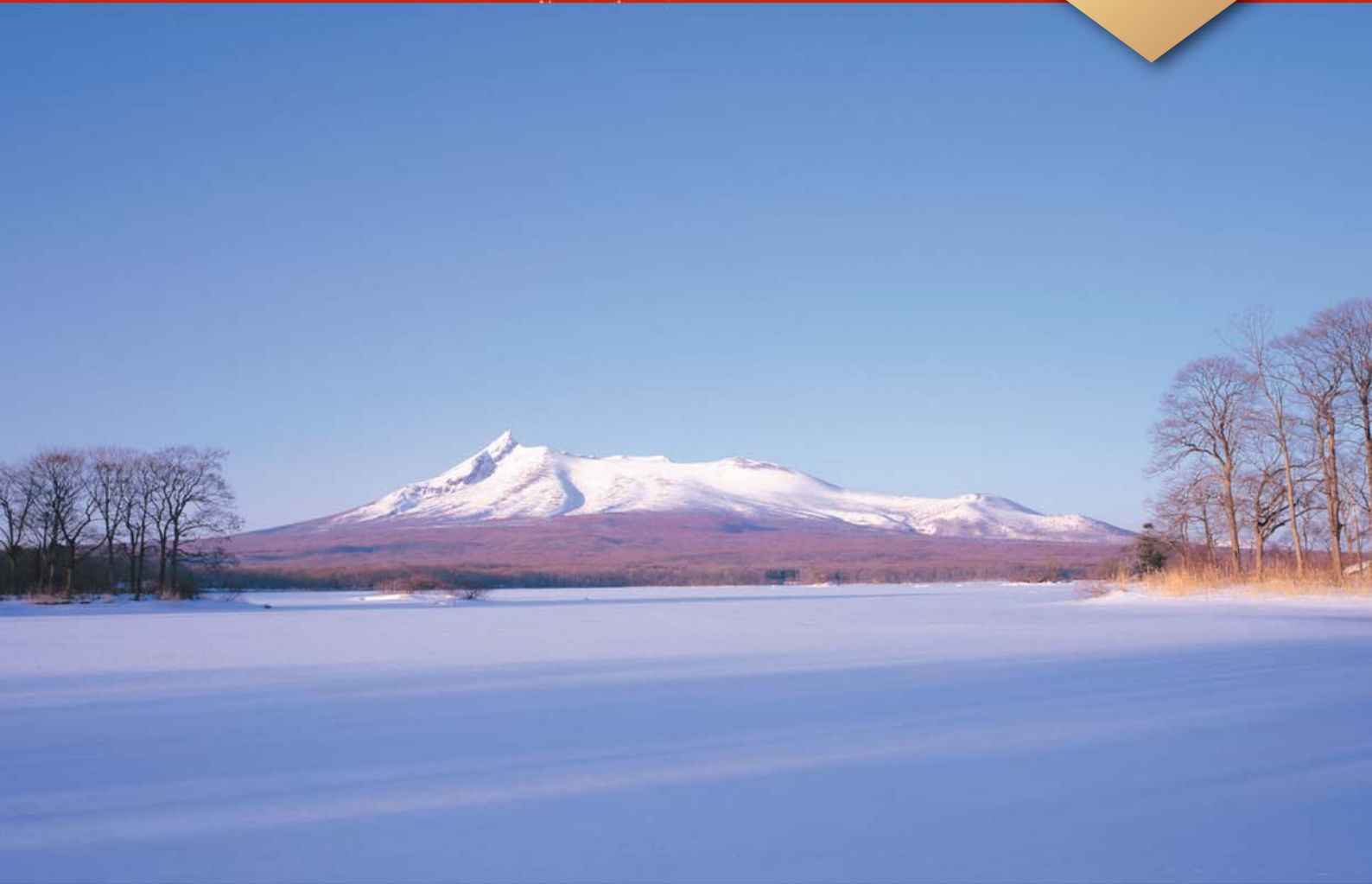
ECHO

エコー



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2014-2015

Vol.3
2015



2014～2015年度国際テーマ

ハイライト：誇りを高める



331-C地区 ガバナーズローガン 2014～2015

《今こそ「原点回帰」。心を》**To one heart !**
《一つに動いてみませんか!》



『ガバナー就任らい 半年間のご支援御礼』



ライオンズクラブ同志の皆様、新年あけましておめでとうございます。

皆さま方ライオンズファミリーと一緒に、2015年の新しい幕開けを迎える事が出来ます事は、何物にも代えがたい、至福の愛として

あらためて、この喜びを分かち合いたいと思います。

私は2014年7月に、カナダのトロント国際大会でガバナーを拝命してから、C地区52クラブの公式訪問を皮切りに、各クラブ周年記念チャーターナイトや各種事業委員会の行事などを、滞りなく実行する事ができました。また会員増強とLCIF献金アクションも、キャビネットスタート以来6カ月間としては、順調に推移しております。これもひとえに皆様方の、心温まるご協力とご支援の賜とあらためて感謝と御礼を申し上げます。

『群れる習性の羊と ライオンの相乗効果』

さて、今年の干支は12支のうちの8番目に当たる「羊」であります。牛や馬と並んで家畜として特に人間のつき合いが深く長く、おめでたい善良な動物だと言われております。さらに同じ行動をとる群れとして、大勢で暮らす習性から、正に人間の家族社会にそっくりであると言っても過言ではありません。蛇足ではありますが、群れの「群ぐん」と言う字の、作りに「羊」が入っているのも「群れる羊」と言う語源だそうです。

またライオンズのシンボルであるライオンは、群れを意味する「プライド」と呼ばれるサバンナ最強の動物であります。ジョープレストン国際会長のスローガンにも「誇り」と「群れ」を意味する「プライド」を強調しております。

「羊」と「ライオン」が同じ「群れ仲間」である事は偶然ではなく、出会うべくして「会った」必然的と考えれば、

干支の「羊」パワーと併せて「シナジー効果」、いわゆる相乗効果で、今年は、ライオン同志がこぞって幸せをゲットする千載一遇のチャンスではないでしょうか。

『自らの幸せは自らが 試行錯誤して結果を出す』

昨年2014年は、マスコミが「アベノミクス」と言う見出しで、テレビや新聞紙面を賑わしておりましたが、果たして庶民感覚の私どもにはどれほどの経済効果をもたらしたのでしょうか。

特に、経済的に長期低迷している北海道民にとっては「アベノミクス」どころか、「アブナイ(危ない)ミクス」の印象が強く、何よりも一人ずつ自らが試行錯誤して、安定した生活を守るためには「夢と希望を持ち続け」、ただひたすら動いて結果を出す事の、一言に尽きるものと思います。

しかしいよいよ来年は長年の懸案だった、待望の北海道新幹線が開通する「明るい材料」が目前に控えております。この事実を絶好の機会としてとらえて、景気回復を取り戻す事の「ターニングポイント」にしたいものですね。

『国内外で災害は 相変わらず頻発』

「災害関係について」は、国外では、フィリピンのマヨン山やイタリア、インドネシア、ハワイ島などの火山噴火により、数万人規模で住民が避難。

国内においては、2014年2月の山梨県の記録的な豪雪被害に始まって、8月の広島県や京都などの集中豪雨被害や、9月には御嶽山の噴火で戦後最悪の死傷者災害。

11月には長野県で震度6の地震発生など、あの忌まわしい2011年3・11震災以降も、国内ではたび重なる地震や、自然災害発生で国民を震撼させております。

世界に目を向ければ、いまだに、世界中40カ国以上で戦争や内紛が行われております。その結果、数えきれないほどの一般住民の犠牲者や、子供を中心に飢

餓で1分間に17人がなくなっている現実、ここ10数年全く改善されておられません。

こうした悲劇は、「平和と食べ物に困らない」日本では想像も出来ない事実であります。

『ウィサーブ精神で 更なる奉仕活動を!』

ライオンズクラブはLCIF基金を、「災害」や「はしかワクチンと失明防止」支援などで、何百万人もの人々を

救済しております。今後とも我々は、ウィサーブの理念のもと世界平和と人々の安定した生活を目指して、更なるライオンズアクションを続ける事が最大のミッションであります。

私のガバナースローガンである「心を一つにして動いて見ませんか?」

結びに今年も昨年以上に、ライオンズファミリー一同が健康でかつ幸せで、平和な暮らしが出来ることをご祈念して新春のあいさつとします。

『第2回キャビネット会議開催』



■日時：2014年10月11日(土)14:00～17:00

■場所：函館五島軒本店芙蓉・丹頂の間

本年度、第2回目のキャビネット会議が10月11日(土)、函館五島軒本店において地区役員、構成員合わせて64名の出席のもと開催された。

ガバナーより、公式訪問(12箇所)も9月6日の奥尻を最後に全日程が無事終了し、各クラブに対して感謝の意を表した。その他、複合レベルでは2015～2017年度国際理事候補者について、331-B地区の旭川東ライオンズクラブの安井克之Lが推薦されたことの報告がガバナーよりなされた。又、各リジョンチェアパーソン、ゾ

ンチェアパーソン報告では、家族会員を含めた会員増強についておおむね順調に推移しており、さらに年度末までよい結果を出すよう努力するという力強い報告を受けた。このままでは年内には、全体で約200名の新入会員増になると予測される。

1回目のキャビネット会議より出席者が、日程(3連休)の関係で多少減りはしたが、中身の濃い会議であった。





『2014年献血推進セミナー』

【函館会場】

■日時：2014年10月18日(土) 13:00～16:30

■場所：函館国際ホテル



【室蘭会場】

■日時：2014年10月5日(土) 13:00～16:30

■場所：ホテルサンルート室蘭



北海道赤十字血液センターの主催による2014年度「献血推進セミナー」が函館・室蘭両会場で10月18日・25日に行われた。函館会場の方ではLC献血・献眼・献腎保健委員長の片石L(江差LC)の開会の挨拶の後、北海道赤十字血液センターの山本所長が献血活動の現状の説明で「献血可能人口の減少により、今後血液不足が深刻化する恐れがあるとの指摘があり、ライオンズクラブや、学生ボランティアの方で献血運動の更なる活動をお願いしたい」との挨拶があった。

その後、学生ボランティア代表の山崎さんの活動報告、ライオンズクラブからは函館中央LCの前田Lからクラブの中でのアクト状況その他の報告がなされた。講演では北海道血液センターの副所長木下様の「輸血医療の現状・献血された血液はどのように使われているのか」と題してお話があった。

331-C地区での献血アクトは多数のクラブで行われているが、まだ実施していないクラブもあり、今後の血液不足に対する現状を踏まえてさらに献血運動を推進していかなければとの思いが強く残った。

『青年アカデミーフォーラム開催』

青年アカデミー・アラート委員会

副委員長 L小谷孝夫(黒松内LC会長)

10月25日(土)

に、函館ロイヤルホテルで(通算第5回)青年アカデミーフォーラムが開催されました。



フェイスブック331-Cアカデミーネットというグループに参加しているメンバーなど、50人を超えるライオンが出席し、盛況裡に終了した。

フォーラムは、L松浦地区ガバナーの挨拶に続き、L茂尾地区名誉顧問による「MERLに学んだ事」という演目で講演が行われました。青年アカデミー委員会や

GMT・GLTが創設された経緯や、過去から現在に至るまでのライオンズが抱える問題点などについて話されました。

その後は、青年アカデミー・アラート委員会のL大広副委員長から、青年アカデミー委員会の映像を見ながら、これまでの活動状況等の説明がありました。

最後はL高橋委員長とL臼井副委員長の軽妙洒落な掛け合いフリートークで、参加者の方々から様々な意見や要望が出されました。

フォーラム後の懇親会では、当日ゲスト参加した東京ピースライオンズクラブメンバーの伊賀保夫Lを交えて、クラブやリジョンの垣根を越えたメンバー同士の交流が、和やかに図られました。

2015年2月21日に次期ガバナー佐々木Lのおひざ元小樽で、第2回青年アカデミーフォーラムを開催する予定です。地元のライオンはじめ、地区ライオン沢山の参加を期待します。

『女性会員セミナー開催』

■日時：2014年10月28日(火) 13:00～16:00

■場所：函館五島軒

■講演：「今が旬。光り輝く女性パワー！」

講師333-CL波木奏美(千葉ゆうきのLC)

■グループ討議

Aグループリーダー L石田幸子(函館臥牛LC)

Bグループリーダー L末永玲子(函館グリーンLC)

Cグループリーダー L紺谷ひろ美(江差LC)



■講演要旨は、L波木ガバナーのバッジは「シンボルフラワーであるひまわり」であり、ひまわりは枯れても油を残し、種を残し「死なない」大好きな花であると言う。

スローガンは「温かいまなざし、高い理想と地道な努力」。さらに基本方針は「力強く。あらゆる方向に発展する力を持つ事」であると言う。

ライオンズムの高揚、クエストを続けたい、マイクラブ、マイプランとして「会員増強・退会防止・会員維持・少人数の救世主」として、ファミリー会員の入会及び体験入会を実施。ライオンズクラブに馴染んで頂けるよう心がけているとの事。例会・講習会・会議等にはお互い誘いあい、そして例会を楽しいものにする工夫。会費の工夫をして如何に楽しく奉仕するかを考えて、女性メンバーの生きがいを感じられるようにする事で、女性パワーが発揮され、喜びをもち、誇りに繋がって輝くものと思う。

女性も信念を持ってください。「学ぶ事をやめたときから老人になる」との信条で、いくつになっても学びのために、英会話を始めました。

又、国際協会で女性会員が認められてから女性は

増えてきておりますが、家族会員を除くと、まだまだ女性会員は少なく、女性はタンスの奥に閉まっておくという風潮が多いと思う。(男性よりも女性の方がお金を持っている場合もあり)会費の問題は多少あるものの、「女性会員が何故少ないのか」の理由は、一番は家庭との両立が難しいと考えるのが多いようです。

波木ガバナー自身、出かける時は食事を作り、長く出張するときは(食材に)日付を付けて置いてくるそうです。

■グループ討議

Aグループ

テーマ「女性会員の意識高揚、立場の向上について」
「情報交換、共有、交流」

「女性会員の増強」についてまとめは下記の通り。

- ①ライオンズクラブは国際レベルでの奉仕活動ができ、一人ではできない大きな奉仕ができ、誇りが持てる。
- ②他業種の方との出会いがあり、(人生の)幅が広がる。
- ③民生委員や町会の役員やPTA役員など社会で活躍している女性と交流を図って、その際ライオンズクラブの入会を促す。
- ④女性だけの支部クラブを作ると、夫もライオンズに対する理解も深まる。
- ⑤女性会員を会長等クラブの役員として積極的に登用する。
- ⑥体験入会を活用して会員入会を促進する。

Bグループ

Bグループの会員のみなさんにはアンケートをお願いした。
(X)ノンライオン (Y)女性ライオン (Z)男性ライオン

- ①外から見たライオンズクラブ又は入会前に思っていたライオンズクラブとは?
「金持ちで敷居の高い男社会の奉仕団体」(Y)「経営者同志の集まり」(X)
- ②入会した動機又はどんな動機で入会すると思いますか?
「友人に誘われ自分の世界観を広げたい」(Y)「有意義な団体として理解できる」(X)
- ③女性が活躍できるアクティビティ、又はやってみたいアクティビティは何ですか?
「様々な施設への奉仕。子育て・人権を守る支援。リサイクル支援など」(Y)



事業委員会セミナー開催

「女性が(精神的・経済的)自立できるための様々な情報が得られる場」(X)

④女性の会員増強に必要なことは何でしょうか?

「経済的負担減・家庭の協力・女性だけの集いがあればよい」(Y)

「人生を豊かに送るための情報を得られる場」(X)

⑤ライオンズクラブに入会して良かったと思うことは何ですか?

「色々な方と交流ができ仲間が増えた。奉仕の姿が子供や孫に好影響」(Y)

「ライオンとの交流で、ライオンズクラブを理解できた」(X)

【男性の方にお聞きます】(Z)

①男性からみた妻のライオンズクラブ入会について思うことは?

「自分の所属している会には参加してほしい、という方が」半数で、妻には家にいてほしい、を含めると60%」「家族入会で妻にも視野を広めてほしい」回答もあり。

②女性入会に思う事は?

「女性入会は例会を明るくする。男性、女性関係なく適任者がいたら色々な役に就いた方が良い。男性、女性が協力して運営することがライオンズクラブの発展につながるという意見は半数以上をしめた」

■クラブの活動の素晴らしさも再確認されました。また女性だけの集いを望む声もあり、今後考えてみる価値はあるかと思われます。

Cグループ

私のテーブルのテーマは「女性会員増強」について話し合いました。Tチャート方式で女性Lに、自分がクラブに入会してからの長所と短所。男性Lには、女性がクラブにいての長所と短所をあげてもらいました。

■討議結果、長所はやはり女性なのでクラブが華やか、明るくなる。短所は、女性同士のやきもちがあり気を使うところがある。それと女性は服装が困るみたいです。これについては、女性だけの制服製作案も出ました。また、趣味(ダンス、舞踊、お茶会など)とサークルの集まりでライオンズクラブの特徴と、自分が感動したことなどを話して入会勧誘。もしくは、女性のサークルを支部クラブにする。

波木ガバナーの333-C地区では、舞踊の支部があるとの事で、例会は常に着物だそうです。ライオンズクラブのチャリティーなどには一般の女性の方をどんどん誘って、まずはライオンズクラブを知ってもらおう事から始めようと言う結論になりました。

波木ガバナーの講演を聞いて、大変勉強になり感銘しますが、この機会にこの経験を沢山の人々に伝えたいと思いました。



『2014年～2015年ライオンズ クエストプログラムセミナー』

■日時：2014年11月28日(金) 13:00～15:30

■場所：五島軒本店

本年度の「ライオンズクエストプログラムセミナー」が、11月28日(金)に函館五島軒本店において、ガバナーはじめ、講師、地区役員、会員合わせて約30名の出席のもと開催された。まず司会の方から役員、講師の紹介につづき、ガバナーの挨拶、L瀬尾副委員長の開演のあいさつの後、早速、元教員でJID認定講師の中村

千恵子氏のクエストプログラムについての説明があり、その後、グループに分かれ、役割演技やグループ討論などを通して指導のノウハウを学んだ。このプログラムは1975年アメリカ人のリックリトル青年によって開発され、子どもの生きる力(ライフスキル)を育成するため1984年、ライオンズクラブ国際協会がクエスト財団のパートナーとしてプログラムの普及活動への協力と支援を開始したものです。

来年1月17日・18日に行われるワークショップへのステップとして、もっと現場の教師を対象にこのプログラムが普及する事を願望すると、ガバナーの挨拶で締めくくり、セミナーが終了した。

『第53回オセアル 韓国インチョン大会』

ライオンズクラブアジア地域の祭典である第53回オセアル大会が、韓国インチョン(仁川)で11月13日から16日まで開催された。オープンセレモニーで日本チームは、18か国中8番目に赤いじゅうたんのアプローチを堂々行進して登壇。ジョープレストン国際会長のスピーチをはじめ、地元歌手やラップミュージシャン。子供たちによる



る韓国民族舞踊など歌と踊りのアトラクションが大会の雰囲気盛り上げた。

C地区からは、後藤幹事・渡辺運営委員長夫妻はじめ、志賀松大会委員長など13名のメンバーが参加。アジア大会オープニングはじめ、(331複



合地区ABC合同の)総勢80名に及ぶ北海道の夕べ懇親会などでのぎやかな大懇親会が開催された。

大会期間中、ガバナー・副地区ガバナーが受講する、各種セミナーはもちろん、ジャパンレセプションと国際会長晩餐会を通じて、国内外のライオンメンバーと親しく交流することも、オセアルならではの経験である。

国際大会同様オセアルは、アジア18カ国のライオンが一堂に会するライオンズクラブの大イベントであり、大会の醍醐味は参加したもののみぞ「ライオンズの真髓」を知り得る、絶好のチャンスである。(L後藤幹事談話)

来年の国際大会はハワイホノルルで6月26日から29日まで。

白老ライオンズクラブ50周年 記念式典開催

白老創立50周年記念式典が10月4日白老町コミュニティセンターで、スポンサークラブやブラザークラブなど230名の参加者で盛大に挙行されました。

式典はアイヌ民族である、ムックリやイヨマンテ演舞で開幕した。戸田白老町長と松浦ガバナーの祝辞をはじめ、スポンサークラブ表彰とアクティビティ発表など準備万端、厳粛なうちにスムーズに式典が終了しました。

正調江差追分で開宴した祝賀会は、これでもかと言わんばかりの、盛りだくさんの景品の抽選会に、会場いっぱい熱気で溢れかえった。

30数名の九州小倉と仙台萩ライオンズクラブの姉妹

クラブメンバーはじめ驚くほど、多数の参加者がお祝いに駆けつけて、50年という半世紀にふさわしい大盛況な祝賀会だった。





『第4R・第2Z 函館臥牛 ライオンズクラブ認証10周年』

■日時：2014年11月7日(金)

■場所：函館国際ホテル

11月7日(金)午後5時よりL清水会長の開会宣言で始まった認証10周年式典は来賓の工藤寿樹函館市長はじめ、L松浦ガバナー他関係者の祝辞があった。中でも記念事業として函館駅前にオリジナル郵便ポスト「イカポスト(仮称・名前募集中)」を設置し、函館の観光に少しでも寄与できればという趣旨で市長も大変感謝していた。

もう一つは北海道盲導犬協会に今年の夏に行った「盲導犬育成ビアパーティー」での寄付金237,000円を寄贈した。札幌

の協会本部より和田所長とともに来函した盲導犬「サンデー号」をそばに、お礼の言葉が述べられた。

懇親会では、メンバーである元ガバナー奥山幸一Lのお礼の言葉やゲストによる歌のショーなどであっという間の楽しい2時間でした。



『第2リジョン/ニセコ・京極・ 倶知安3クラブ合同例会』

■日時：2014年11月20日(木)

■場所：倶知安町ホテル第一会館



倶知安ライオンズクラブ、山下第2Rリジョンチェアパーソンより、3クラブ合同例会への出席案内がキャビネットの方へ送付され、松浦ガバナーと二人で訪問致しました。道路には雪はありませんでしたが、まわりは一面雪に覆われ、真冬の様相を呈しており、ガバナー共々びっくりしました。例会の前に多少時間があり、山下Lの

案内でニセコ周辺のリゾート地を見て回りましたが、コンドミニアムやホテル、飲食店などの建設ラッシュでまるで一時期のバブルを思わせるような光景に圧倒されました。

それはまるで外国に来たような錯覚に陥り、看板等はほとんど英語や中国語など映画の1シーンのようでした。秀峰・羊蹄山(蝦夷富士)のふもとに広がる広大な土地、おいしい水ときれいな空気のもと、ここで暮らしているクラブのメンバーがうらやましくさえ思える風景でした。

例会では倶知安LCの大代会長の歓迎の挨拶で始まり、L松浦ガバナーから日頃、キャビネットに対する3クラブの協力の御礼のあいさつ、L吉田リジョンチェアパーソンの活動報告等で例会は終了し、懇親会に入った。

懇親会では倶知安LCの越水Lの軽妙な司会のもと、クイズあり抽選会など盛りだくさんの内容で大変盛会のうち、終了しました。3クラブのメンバーの活気とベテランと若手のバランスがうまく調和している様は、広大な土地の自然と重なってみえました。

記事・キャビネット運営委員長 L渡辺俊二



『《東奔西走記》其の6』

7月ガバナーに就任して、早くも6か月経過しました。

この間、地区クラブ公式訪問や周年記念CNで出会った、メンバー同志の数は千人有余に及びます。お世辞抜きに、訪問先のどこでもクラブメンバー同志の笑顔が絶えない、もてなしの心温まる歓迎に、感激の一語に尽きる感動を覚えました。

自分はひとつ(目は2つ)の目でも、会場にいる全てのライオン同志の目の数だけ、ガバナーは見られております。このため、無理を承知で、できるだけ沢山のライオン同志と、言葉を交わす事を肝に命じております。

テーブルに座っているのがガバナーの心得だと、ご忠告してくれた御仁もおりました。豈図(あにはか)らんや、前述した一期一会のメンバー同志多くと、対話願望が充満した己の身体は、気がつけは所狭しと、うごめいているのが現状であります。

ガバナーは泣いても笑っても、賞味期限は一年限りです。人が変わると、考え方も動き方も変わります。当然のごとく良し悪しはともかく、結果も変わります。

マンネリという悪弊を解消する為にも、人が変わる意義はあります。

自分は既成概念と先入観を排除した運営を、心がける事が信条です。大多数のメンバー同志と、限りないコミュニケーションを交わすことが、相互理解の精神

を成就する最大の術だと確信しております。

昔も今もどこでも、人と人が理解を深めるためにはコミュニケーションという、会話力の駆使如何で、うまくいかどうかの鍵を握っていると言っても過言ではありません。

手前ミソであります。千人有余のライオン同志とできた人脈は、『お金やモノ』を超越した、森羅万象、何物にも代え難い無形財産であります。

ウィサーブと言う奉仕の精神は、ライオンズ側に対峙する相手側(地域住民)を対象としての発露です。(We)ウイと言う複数形で奉仕する原点であるからには、まずライオン同志(達)すべての相互理解が一致することが必須条件でもあります。

親族は、一族郎党のファミリーである。なぞらえて言えば「ライオン同志」は、正にファミリー以外のなにものでもありません。

集団社会の組織を織りなす原点は、家族単位である。一喜一憂、悲喜こもごも、楽あれば苦あり。家族は、この世に生を受けた人間として如何なる障害と困難を克服できる、最強の団結力を誇る「同志」であります。

ファミリーである、ライオン同志の団結力を強化する術、それはコミュニケーションによる相互理解を高める事、その一語に尽きます。

結びに2015年6月までの半年間、ガバナー職として私に課せられたミッションを全うするために、私の親愛なるライオンファミリーの更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

『今こそ原点回帰。心を一つに動いてみましょう!』



『秋の京都・イチョウ顛末記』

「旅先で鬼のかく乱。
危うく大事に至らず」

GLTコーディネーター
L藤井幹久(室蘭LC)

「そうだ、京都へ行こう!」と思

い立ったのはGLT研修会を終えた9月末。

鮎の季節は終わったし、紅葉には早すぎるがこの時

期を逃すとアカデミー研修会や様々な行事で12月中旬まで休暇が取れない…。思い立ったが吉日、10月某日、予定を決めず気ままな京都小旅行に愚妻と出かけた。

宿は妻がお気に入りの「祇園の隠れ宿」。ここの若女将は元JAL国際線のCAで実にきめ細やかなもてなししてくれ、部屋の置物も清楚で実に小気味良い。

石塀小路から高台寺を抜け、そぞろ歩き、今まで一度も拝観したことがない、一路建仁寺へ。今年、黒松内LCの記念事業で金澤翔子ちゃんの見事な「書」と、



度も拝観したことがない、一路建仁寺へ。今年、黒松内LCの記念事業で金澤翔子ちゃんの見事な「書」と、お母さんの講演にちなんだ建仁寺の国宝「風神と雷神」を「書」にした、モノが有るに違いない。本堂に入るとドピシャリ、金澤翔子ちゃんの展示会が開かれていた。

残念ながら親子にはお目にかかれなかったが、お世話になったマネージャーさんに挨拶。

心が震える講演を聴かせていただいた、お礼を述べたら、黒松内の皆様にくれぐれも宜しくと伝言を預かる。

ゆったりとした京都旅行も楽しいはずの、最後の日にアクシデントが起きた。二人で朝食を食べた途端、何となくオナカがもやもや、さしたる予定もないので宿で休息。お昼を過ぎて不調。3時過ぎてからは突然嘔吐が激しくなり、若女将の細やかな配慮で赤十字病院へ。すぐさまICUで検査、腸閉塞と腸のヘルニアで腸が溶ける可能性が高いと、緊急手術の診断。しかし当病院は

翌朝まで手術室が満杯のため、手術可能な病院を探しますとの事。

ドクターが電話をすると、1件目の病院はダメ、2件目もダメ、3件目もダメ。「すべてだめよダメダメ」、薄れゆく意識の中でその会話が聞こえて来る。「ヒョットすると最悪の病院に運ばれて最後の時を迎えることになるのかな」と脳裏に不吉な予感が。

「病院が決まりました」との声にも安堵の意識は生まれてこない。そこから、生まれて初めて乗った救急車にも感激はない。

ところが運ばれた病院は国立医療センターでドクターXばりの高度な病院で有った。

お陰様で無事「イ・チョウ」を切らずに済みましたが、京都の「色づいたイチョウ」にはお目にかかれず仕舞いでした。皆様には大変ご迷惑と心配をかけまして、この紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

『☆ニッカウキスキーと 余市リンゴの係わり合い☆』



余市ライオンズクラブ所属
第2R 第1Z ゾーンチェアパーソン
L吉田ひろかず
空前の『マッサン』ブームと
なっている余市町。土日祭日
にはニッカ工場の見学のために、
ニッカ専用駐車場から車があ

ふれ、係員が路上で出て誘導する状態となっています。

NHKの連続テレビ小説は、それになり地域を有名にすることは予想していましたが、ここまで人が訪れる。とは思っていませんでした。

人が来れば、物も動くのですが、今回の件で一番驚いたのは取材の多さ。有名な旅行雑誌は無論の事、列車やバスの中に設置してある無料雑誌や、商工会議所の全国紙にも余市町が紹介される等、テレビ効果に改めて驚いています。

ちなみに、この関係で一番有名となったのは、当余市クラブのメンバーでもあり、また余市商工会議所会頭

でもある、L三浦文夫で、満面の笑顔で雑誌に掲載されており、ちなみに余市商工会議所の初代会頭は、『マッサン』こと竹鶴政孝氏です。

さて、ニッカウキスキーが誕生したのは昭和9年ですが、当時の社名は『大日本果汁』という社名でした。

ウイスキーを作るには、一定の年月が必要となり、ウイスキーを仕込んで熟成・出荷するまでの間、ニッカとしては、余市で生産されていたリンゴでジュースを作り、ウイスキー出荷までの間の時間をかせいでいました。では、余市でリンゴが生産されるに到る経過とは……

時代は江戸から明治と変わる激動の時、薩長連合軍は会津藩と戦い、会津鶴ヶ城開城後は、戦いの舞台は函館と移りました。

函館戦争をしている間、新政府は会津藩解体をするために、指導的立場にあって武士の移動計画をした。その中で一番知られているのが、青森県の斗南藩でしたが、それ以外の武士の一部は、北海道にも移動させられました。

当時、北海道も開拓のために移民を受け入れていましたが、会津藩は『会津降伏人』と呼ばれ、いわゆる戦犯扱いとなっていました。

通常の移民は、北海道開拓使の管轄でしたが、会津藩は兵部省管轄という事で、北海道に送られた会津移民団が上陸したのは明治2年。場所は小樽のオタルナイノブカ浜でした。

あくまでも一時上陸という形でしたが、開墾地が決まらず、管轄も兵部省から斗南藩、樺太開拓使、そして、北海道開拓使と変わり、最終的には、余市の開墾が決定され、全員が移動出来たのは明治5年5月で、上陸した場所は、現在のニッカウキスキーの倉庫群がある所と言われています。

当時の北海道では、食料は本州から運んできており、食料問題は最初に解決しなければならない問題であり、時の北海道開拓使の次官・黒田清隆は、農政に力を入れて、後の北大となる札幌農学校の開校や、札幌開拓使麦酒醸造所を作った事は有名です。

そして、北海道開拓使ではアメリカからの農業技術者を多数、招いていた事もあり、栽培に適していると考えられたリンゴの苗木を輸入。東京で増やし、明治8年に北海道各地に配布をしました。

配布された所としては、七飯郡、有珠郡、札幌郡そして、余市郡となっていますが、現在でもリンゴが収穫されている地域となっています。

さて、明治8年に配布されたリンゴの苗は、当然、余市の会津開拓団にも押し付けられました。『押し付けられた』というのは、当時、日本国内ではリンゴは生産されておらず、『見たこともない果物を『植えろ』と言われても……』といった所でしょうか。

そして、明治12年の晩秋に、『緋の衣』6個、『国光』7個が初収穫されました。

リンゴは輸入されたものですので、全国各地に苗木が配布されたようですが、主に東北以北で、ほぼ同時期に収穫されたようで、当時は、番号が付けられており、各地で、それぞれ独自に名前を付けて売っていたようです。

そして、明治20年代末にかけて広域会議が開かれ品名が決められた。比較的有名な品名では、6号・紅玉。14号・祝。19号・緋の衣。49号・国光。といった所で、年配者の方には、懐かしい名前ではないでしょうか。

明治13年には、倍増して収穫が出来た。そして、札

幌で開催された農業博覧会に出品。注目を集め一気に名声が高まり、『余市りんご』として有名になりました。



ちなみに、当時、リンゴ一貫目・3.75キロで、米4升・6キロが買えたという事ですので、当時の米は貴重品だったでしょうから、リンゴは相当に高かったと言えます。

北海道各地で『リンゴ発祥の地は、俺の所だ!』という論争があるかどうかは、分かりませんが、函館キャビネットに通うようになり、七飯町の入口の所に、その看板があります。

「どこが最初に収穫出来たのか?」という論争をするつもりはありませんが、商業という面で、リンゴが成功したのは、余市町だと思っています。それは、なぜか……それは、隣町が小樽であった事が上げられます。

当時、北海道の中心は札幌ではなく小樽であった事。小樽があったからこそ、函館本線という鉄道もいち早く開通した。そして、優良な港があった事によって、本州へも運べたし、さらには、海を越えてロシア・ウラジオストクにも輸出がされました。

それらの過程を経て、余市リンゴは不動の地位となり、昭和に入って、天皇家への献上リンゴにもなりました。

さて、竹鶴政孝氏が余市町に工場を建設した経過としては、複数の要素があったと言われていますが、ニッカ創成期を支えたのは、余市リンゴであった事も事実です。

『マッサン』の後半は余市でロケが行われた場面が放映されますが、リンゴ畑の中での収録もあったと聞いております。

どうぞ、余市偏をご期待下さい!!

ちなみに、ニッカ関係の写真は所有の問題がありますので掲載出来ません。リンゴの木の写真は、当家に現存する『緋の衣』の木で、樹齢100年と推測されます。100年たっても、現役でリンゴが収穫されています。



アクティビティの記録

第1R

函館LC

第43回南北海道福祉協会合同レクリエーション大会
タオルボランティア.....10月31日(金)



市総合体育館で開かれた
南北海道知的障がい福祉協
会屋内合同レクリエーション大
会の参加施設に新品のタオル
1,026本を寄贈しました。
労力ACT 171H
金額 102,600円

江差LC

第3回江差ライオンズクラブ旗争奪
少年軟式野球大会..10月11日(土)・12日(日)



この大会は少年スポーツの
普及を図り、少年野球を通じ
て青少年の健全育成と近隣
町の野球少年団相互の連携、
チーム間の親睦をより深め、
少年団一人一人の心身の成長
を願って江差町民野球場で
開催しました。

タオルボランティア.....11月11日(火)



江差町立養護老人ホーム
ひのき荘にタオル270本を寄贈
しました。
4.5時間 27,000円

函館すずらんLC

タオルボランティア.....10月3日(金)



社会福祉法人函館厚生院
特別養護老人ホームももハウ
スに100枚

労力ACT 17H
金額 10,000円

タオルボランティア.....10月8日(水)



医療法人社団恵愛会介護
老人保健施設カタセールえさ
しに120枚

労力ACT 20H
金額 12,000円

函館北斗LC

第34回高丘寮慰問レクリエーション大会
地区統一アクティビティ
「タオルボランティア」.....11月8日(土)



今年で34回目を迎えた救
護施設高丘寮慰問ACTを
開催。

恒例の「鮭・イクラ丼」を振
る舞うために先ずは鮭の実
演解体ショーにて合計7本の
鮭を三枚おろした。その後、
焼けた鮭をメンバー一丸でほ

ぐす、ひたすらほぐす。骨が有ったら大変なのでみんな必死。

開会式にて加湿器2台と「タオルボランティア」で会員から集め
たタオル444枚を寄贈した。

カラオケ大会、山村民謡
会(総勢11名)の生演奏。
三味線・太鼓・尺八も有りで
大盛り上がり、ゲストとして民
謡日本一の先生も登場し、
北海盆唄で寮の皆さんと踊
って楽しい時間を過ごしました。

参加L/24名 96H
金額190,000円



献血ACT.....10月6日(月)



台風の影響で雨降りの中、
献血ACTが開催された。

最高気温も13度までしかあ
がらず、寒い1日となった。

雨の中献血にご協力下さ
いました皆様、ありがとうございます。

200ml 7名 400ml 44名 総採血量 19,000ml
参加L 30名

函館巴LC

ふれあいステージ.....10月31日(金)



午後1時30分より、七飯町
特別老人ホーム「好日園」に
て歌と音楽の出前コンサ
ートを開催致しました。

主に童謡を歌って頂きました。
口ずさむ方、泣く方もいて大変
喜ばれました。

タオルボランティア.....10月31日(金)



七飯町の特別老人ホーム「好
日園」へタオル150枚を贈呈し
ました。L東海林前会長より高
橋理事長に渡されました。

第2R

小樽 LC

小樽市総連合町会対抗パークゴルフ大会を主催9月27日(土)



認証57年記念事業として、高齢者対象のパークゴルフ大会を開催。
お天気にも恵まれ、参加116名が他町内会の方々と親睦を深めながら楽しくプレーをいたしました。

15L×6H=90H

街頭献血を実施10月28日(火)



イオン小樽店屋外駐車場で献血を実施。買物に訪れる市民に協力をお願いしました。

200ml×7名 400ml×32名
総献血量 14,200ml
10L×4H=40H 8,460円

タオルボランティア10月30日(木)



メンバーより回収のタオル412枚を介護老人保健施設『望』、『あんしんケアホーム和光』へ贈呈致しました。

412枚 69H 41,200円



小樽・余市合同アクティビティ11月4日(火)



合同例会記念事業として「余市町教育委員会へワンタッチテント8台」資金の一部協力。(当クラブ分40,000円)

小樽市冬の交通安全運動に参加11月11日(火)



今年最後の小樽市冬の交通安全運動に参加。
JR小樽駅前にて、旗波で安全運転を呼びかけました。

7L×1H=7H

岩内 LC

タオルボランティア実施10月8日(水)



世界ライオンズデーにあわせ、社会福祉協議会へ151枚、コミュニティホームへ200枚、タオルを進呈。

ACT 35,100円
労力ACT 58H



SLテント掛け・時計塔清掃実施11月8日(土)



木枯らし吹く中、役場技士会と合同でSLテント掛けを行い、SLは長い冬ごもりに入った。
終了後に時計塔の清掃を行った。

労力ACT 22H

非行防止教室を開催11月12日(水)・20日(木)



毎年開催していた、薬物乱用防止教室を3年に一度の取り組みにし、「非行」「ネットモラル」と3年のローテーションとの学校からの希望により今年は「非行防止教室」を警察署の協力のもと開催。

労力ACT 17H

小樽グリーンLC

夏の交通安全街頭啓発運動7月11日(金)



労力ACT 2H



アクティビティの記録

平成26年度小樽市老壮大学 作品展示会.....9月9日(火)~15日(月)



9月9日(火)~15日(月)まで、小樽市美術館にて、老壮大学の学生さんの作品展示会が開催され、開会式のテープカットに出席

労力ACT 1H

CN45周年記念事業 社会福祉法人 塩谷福祉会.....8月6日(水)・9月20日(土)



8月6日 CN45周年記念事業として、公園化事業 門塚の設置などにかかる費用20万円を援助。
金銭ACT 210,000円

千年の森プロジェクト いのちの森植樹祭.....9月21日(日)



小樽奥沢水源地において、植樹祭が開催。参加して来ました。
労力ACT 6H
金銭ACT 10,000円

秋の交通安全街頭啓発運動..9月22日(月)



小樽駅前において、全国一斉交通安全運動が行われ、参加しました。

労力ACT 4H

献血10月14日(火)



12:30~16:30 イオン小樽店屋外駐車場前において献血の呼び掛け運動を行いました。

献血結果
200ml×3=600ml
400ml×30=12,000ml
合計 12,600ml

労力ACT 12H
金銭ACT 4,000円

タオルボランティア.....10月16日(木)



小樽四ツ葉学園へタオル贈呈。

労力ACT 33.3H
金銭 20,000円

小樽中央LC

七夕交通安全キャンペーンに協賛・ 街頭啓発へ参加.....8月7日(木)



午後2時よりサンモール一番街にて行われた七夕交通安全キャンペーンに協賛・街頭啓発へ参加。啓発物品購入費として協賛金を贈呈。50,000円
交通安全指導員協議会の方と共に街頭啓発に参加。7名

第37回小樽少年野球大会へ 協賛・後援8月24日(日)・31日(日)



第37回小樽少年野球大会が開催され8月24日(日)に行われた開会式、31日(日)に行われた閉会式へ参加。開会式では稲村会長より日々の練習の成果を遺憾なく発揮し、優勝目指して頑張ってくださいと挨拶があった。翌週に行われた閉会式では優勝旗の授与、3位までの入賞チームへメダルの贈呈を行い健闘を讃えた。

創立55周年記念アクティビティ 小樽市立病院へ 大型時計を寄贈、除幕式へ参加 ..9月11日(木)



12月開業予定の小樽市立病院へ大型時計1台を寄贈し、除幕式へ参加。

秋の交通安全運動 街頭啓発へ参加9月22日(月)



午前9時30分より小樽駅前交差点一帯にて実施された街頭啓発へ参加。5名。

タオルボランティア ……11月4日(火)



小樽育成院・望海荘へタオルを寄贈。

小樽育成院
労力ACT 48H
金額 29,000円



望海荘
労力ACT 32.5H
金額 19,500円

冬の交通安全街頭啓発へ参加…11月11日(火)



午前9時30分より小樽駅前にて行われた街頭啓発に参加しました。

倶知安LC

薬物乱用防止キャンペーン…8月31日(日)



「第32回くっちゃん福祉祭り」会場において「薬物乱用防止キャンペーン」を行い、ポケットティッシュ及びパンフレットを配布。

労力ACT 8名×3時間
=24時間

福祉祭りに出店 ……8月31日(日)



晴天に恵まれた「第32回くっちゃん福祉祭り」会場において、恒例の「焼きそば・お好み焼き」を出店。収益金を倶知安社会福祉協議会へ寄贈。

金銭ACT 26,244円 労力ACT 22×8時間=172時間

倶知安ライオンズクラブ杯

少年野球大会主催 ……9月20日(土)



第33回倶知安町少年野球大会新人戦兼倶知安ライオンズクラブ杯を主催。

秋空のもと、元気一杯日頃の練習成果を発揮していました。

金銭ACT 60,000円
労力ACT 32時間

秋の交通安全運動に参加…9月22日(月)



秋の全国交通安全運動「セーフティコールの日」町内各団体と共に街頭啓発を行い、道行くドライバーに交通安全旗により交通安全を呼びかけました。

労力ACT 5時間

薬物乱用防止用DVDを寄贈…9月25日(木)



倶知安警察署少年補導員連絡協議会へ「危険な脱法ハーブ」のDVDを寄贈。

金銭ACT 75,600円

ゆかいなコンサート開催…9月28日(日)



今期のメインACTとして、園児・親子向け音楽バラエティショーを開催。

400名以上の親子が来場。舞台上で繰り広げられる歌のお姉さんとゆかいなピエロのショーに子供達は大はしゃぎ、楽しい一時間がアツと言う間に過ぎました。

金銭ACT 361,519円 労力ACT 150時間

赤い羽根街頭募金に

参加協力 ……10月1日(水)・10日(金)



赤い羽根募金に参加し、町内各団体と共に買い物客に募金を呼びかけました。

労力ACT
1日=14時間
10日=4時間
総合計 18時間



アクティビティの記録

タオルを介護・福祉施設に寄贈・・・10月8日(水)



今期地区統一ACTに於いて、タオルを回収しライオンズデーに合わせ、4施設に寄贈。

金銭ACT 35,200円
労力ACT 60時間

薬物乱用防止キャンペーン・・・10月10日(金)



金毘羅祭り会場に於いて、俱知安警察署少年補導員の方と共に「薬物乱用防止キャンペーン」を行い道行く人々にポケットティッシュを配り、薬物の恐ろしさを訴えました。

労力ACT 4時間

小樽みなとLC

金婚式で夫妻記念撮影・・・9月15日(月・祝)



小樽市民会館にて敬老のつどいが開催されました。今年金婚式を迎えられたご夫妻の写真をメンバーのカメラマンによる無料撮影会も今回で36年目。当日は44組の写真を撮影しました。

「おたる天使プロジェクト」

オルゴールを贈呈・・・9月17日(水)



・・・10月15日(水)
・・・11月19日(水)

平成26年1月1日～12月31日までに小樽で生まれた新生児へフォトフレーム付きのオルゴールをプレゼントする企画を行いました。

9月は14名、10月は20名、11月は20名に贈呈をしました。



Facebook
専用ページを
作成しました。

秋の交通安全運動・・・9月22日(月)



秋の交通安全運動啓蒙活動に参加しました。

小樽市立菁園中学校吹奏楽部へ 寄付金贈呈・・・11月7日(金)



小樽市立菁園中学校へ訪問、吹奏楽部へ寄付金¥20,000を贈呈しました。

同校吹奏楽部はかねてから楽器不足のうえ、古い楽器を修理し顧問の先生が自費で補っていました。それを知った校長先生が資金難記事を新聞に掲載されたことから、入部生徒が増えさらに楽器が必要となりました。元ライオンズクラブメンバーも報道をみて寄付をした方も数名おられます。寄付金でチューバ等を購入、中学校コンクールにて見事金賞を受賞しました。当クラブは些少なながらも、応援を目的に会長から校長へ手渡しました。

冬の交通安全運動啓蒙活動に参加・・・11月11日(火)



全国冬の交通安全運動が小樽駅前交差点で開催されました。

タオルボランティア・・・11月21日(金)



小樽市内にある介護施設2カ所へメンバーから集めたタオル382枚を贈呈しました。

京 極 L C

交通安全街頭指導・・・10月17日(金)～26日(月)



10/17～10/26 秋の輸送繁忙期の交通安全街頭指導を行いました。

12名×0.5H=6H

10/22 秋の輸送繁忙期の交通安全街頭指導で京極町の農産物を国道230号線で走行している車に配布して、

安全運転のお願いをしました。

10名×1.5H=15H 金銭ACT 4,200円

小樽うしおLC

第3回街頭献血アクティビティ・・・9月9日(火)



13:00～16:30
イオン小樽店屋外駐車場

参加 L 9名、LL 1名
200ml 3名、400ml 16名、
合計 19名 7,000ml

第42回小樽うしおLC杯争奪少年サッカー新人大会・・・9月15日(月・祝)



9:30～15:00
小樽望洋サッカー場
参加 L 7名、LL 1名

交通安全一斉街頭啓発・・・9月22日(月)



9:30～10:00
JR小樽駅前交差点
参加 8L

**地区統一アクティビティ
タオルボランティア・・・10月8日(水)**



13:00～
デイサービス「いるか」
参加 L 3名
タオル 230枚
収納ケース2ヶ

第3R

室 蘭 L C

3LC合同ACT

フェスタオル寄贈・・・10月16日(木)



市内3LC合同ACTとして室蘭社会福祉協議会を訪れ、「ライオンズクラブ国際世界奉仕デー」に合わせ331-C地区統一ACTとしてフェスタオル760枚(室蘭LC196枚)を寄贈する。

労力ACT 33H 金額 19,600円

登 別 L C

クラブ旗争奪少年サッカー大会開催

・・・10月5日(土)・5日(日)



登別市川上公園サッカー場・幌別西小学校において「第21回クラブ旗争奪少年サッカー大会兼第2回登別少年サッカー大会」を開催した。

登別、伊達、苫小牧、札幌、北広島、千歳、砂川、岩見沢、日高、新ひだかの24チームが出場した。

労力ACT 3H×5L=15H 金銭ACT 48,838円

タオルボランティア地区統一

アクティビティ実施・・・11月20日(木)



高齢者グループホームみずばしょうさんへ、メンバーから集めたタオル260枚を寄贈。

労力ACT 43H+(1H×3L=3時間)=46時間
金額 26,000円

白 老 L C

白老LC50周年記念会・・・10月4日(土)



AKT「ポトロ桜通り」と命名、桜の苗木を植樹いたしました。

金銭ACT 1,000,000円

労力ACT 106H

祝賀会でアトラクション白老町社会福祉協議会・白老町共同基金に寄付。

金銭ACT 105,223円 労力ACT 18H



アクティビティの記録

ライオンズデー献血10月8日(水)



白老町役場前にて呼びかけ

金銭ACT 15,219円
労力ACT 87H
採血量 30,800ml

人と旗の波10月15日(水)



秋の交通安全「人と旗の波」を実施。沿道で旗を振り安全を呼びかける。

金銭ACT 5,300円
労力ACT 60H

SLポトロ号シート掛け.....10月15日(水)



冬囲いの為、SLにシートかけました。

労力ACT 19H

室蘭北斗LC

地区統一アクティビティ「タオルボランティア」.....10月16日(木)



室蘭3クラブ合同にて、市内介護・福祉施設へフェイスタオルの寄贈として、各クラブ会員より募った760枚を、各LC代表が室蘭市社会福祉協議会を訪問、寄託した。

当クラブ300枚
労力ACT 50時間 金銭ACT 30,000円

第34回社会福祉事業基金造成「チャリティーダンスパーティー」益金寄付 ..11月18日(火)



第34回社会福祉事業基金造成チャリティーダンスパーティー開催。
益金より10万円を室蘭市に社会福祉事業基金として寄付。
労力ACT 40H
金銭ACT 100,000円

登別中央LC

タオルボランティア地区統一アクティビティ実施10月8日(水)



世界ライオンズ奉仕デーに、登別市子育て支援センター(登別市富士保育所内)にメンバーから集めた新品タオル306枚を寄贈。
労力ACT 51時間+(1H×3L=3時間)=54時間
金額 30,600円

ecoキャップ寄贈.....10月30日(木)



世界の子供達にワクチンを合言葉に、世界の子供達の役立てばと「エコキャップ運動」を実施。
10月30日(木)会員で集めた1万3千個を、三役で窓口の郵便に届けた。

1万3千個約16人分 (ワクチン換算数800個で1人分)
労力/1H×3L=3時間

チャリティーダンスパーティー開催..11月8日(土)



第13回チャリティーダンスパーティーをホテル平安にて開催。開会に先立ち、会長L半澤より「財団法人登別育英会」へ益金の一部(50,000円)を寄付金とし、登別市教育委員会に手渡した。約300人が参加、豪華景品が当るお楽しみ抽選会も行われた。

金銭ACT 50,000円 労力ACT 16L×5H=80時間

洞爺LC

第32回清水友愛の里園生との交流会を実施11月16日(日)



洞爺湖町「清水友愛の里」へ今年も園生との交流会に出かけ、恒例の餅つき大会を園生の皆さんと一緒に楽しみました。

つきたての餅とランチをご馳走になった後、カラオケでともに楽しみました。

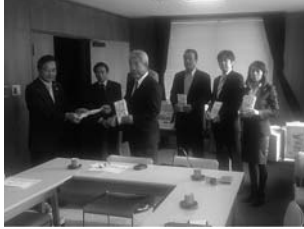
園生の皆さんに大変喜んでいただき、「来年もぜひ来てね!」と温かい言葉に会員一同気持ちよくその場を後にしました。



室蘭東LC

地区統一ACT

「タオルボランティア」……10月16日(木)



「世界ライオンズ奉仕デー」ACTとして 331C地区統一ACTの「タオルボランティア」を行う。

10月16日(木)13時30分室蘭社会福祉協議会へ室蘭3LCの代表が集まり「タオル」を寄贈した。

(当クラブは会員に呼びかけて集まった新品のフェイスタオル「280枚」を寄贈)

労力ACT 47時間 金銭ACT 28,000円

伊達LC

清掃活動野外移動例会開催・・・10月9日(木)



第一例会11:00～清掃活動野外移動例会開催。伊達小学校前の市道にてゴミ拾い等の清掃活動を約1時間行った。

終了後、場所を移動しジギスカンにて昼食を楽しんだ。

労力ACT L29人×1H=29H

伊達市中学校弁論大会の

開催後援……………10月17日(金)



13:20～伊達市中学校弁論大会が開催され、例年当クラブが後援をし、トロフィー・楯を贈呈している。

この日、北郷会長は審査員としても参加した。

写真は、会長よりトロフィーを贈呈している所です。

労力ACT L4人×2H=8H

金銭ACT トロフィー・楯代金として30,672円

献血呼び掛けの実施……………11月19日(水)



15:00～16:30イオン伊達店前にて当クラブメンバーが交替で献血協力の呼び掛けに参加しました。

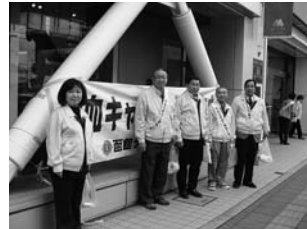
献血量
400ml×15人=6,000ml

労力ACT L6名×1H=6H

第4R

函館東LC

献血ACT……………11月6日(木)



函館ライオンズクラブの献血ACTに参加させて頂きました。当クラブとしては、久しぶりの献血ACTでした。

函館ライオンズクラブの皆さん、ありがとうございました。

函館海峡LC

薬物乱用防止教室開催……………10月30日(木)



函館市潮光中学校で1年生～3年生37名の生徒を対象に薬物乱用防止教室を開催し、薬物使用の恐ろしさについて講演しました。

若者の薬物使用の抑止に大変有効と、同校では毎年、薬物乱用防止教室を開催しております。

薬物怖い日本を見学

上磯LC

第9回北斗市民ゴルフ大会……………9月28日(日)



上磯LC主催第9回北斗市民ゴルフ大会を9月28日(日)アンビックス函館倶楽部上磯ゴルフコースで開催した。通算27回目。当日は絶好のゴルフ日和となり、素晴らしい景色と新鮮な空気の中で心地よい汗を流した74名の参加者は、

和気あいあいと談笑しながらプレーを楽しみ懇親を深めた。表彰式では各賞のほか豪華ラッキー賞を1人2～3点獲得。軽妙な司会で会場は笑いに包まれ更に懇親を深めた。優勝は丸井昭雄さんです。

参加者14名 112H(7:00～15:00) 収益金 85,793円

世界ライオンズ奉仕デー協賛

「秋の交通安全街頭啓発」……………10月1日(水)



通算14回目となる世界ライオンズ奉仕デー協「秋の交通安全街頭啓発」を旧消防跡地前国道228号線沿いで行った。

当日は秋晴れに恵まれ、爽やかな海風を背に受けながら、ドライバーに交通安全の願い

を込め安全旗を振った。

参加者16名 16H



アクティビティの記録

331-C地区統一アクティビティ 「タオルボランティア」実施・・・11月5日(水)



当クラブは社会福祉法人上磯はまなす・サービス付き高齢者向け住宅 北斗・グループホームおもひで・懐の3施設に入所者の介護等に役立つ事を願いフェイスタオル合計3,230枚を進呈した。

労力ACT 8名×3H=24H・3,280枚×10分=538H 計562H

金銭ACT 3,230枚×100円=32,300円

贈呈先 社会福祉法人上磯はまなす L橋本 守 1,000枚
サービス付き高齢者向け住宅 北斗 L本間雅之 1,000枚
グループホームおもひで・懐 L濱田明彦 1,230枚
合計3,230枚

函館元町LC

第43回日本車椅子バスケットボール選手権大会 北海道予選会開催・・・10月4日(土)・5日(日)



札幌市西区体育館にて全道から4チーム参加して「第43回日本車椅子バスケットボール選手権大会 北海道予選会」が開催されました。

昨年に引き続き、メンバーが応援観戦にいきました。

第一試合 札幌ノースウインドと対戦 負け
第二試合 釧路FREEZZと対戦 負け
第三試合 旭川リパーズと対戦最後の数分で逆転されて惜敗
今年は残念な結果になりましたが、今後も応援していきます。

第20回函館ハンディキャップスイミング フェスティバル開催・・・10月19日(日)



函館市民プールにて「第20回函館ハンディキャップスイミングフェスティバル」が開催されました。昨年より支援させていただいております「函館スイスイスイミングクラブ」が出場するスイミングフェスティバルの見学と応援に出席しました。

このフェスティバルは函館近郊のハンディキャップがある子供や青年を対象としたスイミングクラブ8団体が一堂に会し、総勢51名の選手が15種類の種目に分かれ、1年間の練習生かを披露する大会になっています。

函館元町ライオンズクラブからは、フェスティバルの最後に行われる水中レクリエーションの「宝探し」に使う景品を提供しました。



八雲LC

献血アクティビティ・・・11月11日(火)

八雲 グルメシティーダイエー八雲店(15:00から16:30)
200ml 1名・400ml 21名でした。

森LC

チャリティーゴルフコンペ・・・10月4日(土)



晴天の中、チャリティーゴルフコンペを鹿部CCにて、40名の参加にて開催いたしました。和やかに無事終わり、表彰式において森社会福祉協議会に10万円寄付いたしました。

金銭ACT 100,000円

交通安全キャンペーン・・・10月8日(水)



森町「道の駅」にて、各団体の協力をいただき午前10時より、交通安全キャンペーンを行いました。

労力ACT 15人×2H=30H

ライオンズカップフットサル大会・・・10月13日(月)



ライオンズカップ近隣町スポーツ少年団フットサル大会を、14チーム参加にて盛大に開催致しました。

金銭ACT 100,000円

「さくらの園」寿司慰問・・・10月29日(水)



毎年恒例の「さくらの園」への、寿司慰問を今年も行いました。入所者が大変喜ばれて楽しみに待っている事業です。

労力ACT 13人×2H=26H

金銭ACT 80,000円

在町4クラブ合同例会・・・11月6日(木)



在町4クラブ(森LC、砂原LC、森RC、森JC)合同例会が開催されました。森町消防本部佐山課長の「防災対策について」の講演の後、森町へ12万円を寄付いたしました。

金銭ACT 30,000円

献血アクティビティー ……11月17日(月)



森町渡島信用金庫前
午後3時30分～午後5時30分
11名 4,000ml

函館中央LC

**第28回青少年空手道
競技大会開催 ……9月23日(火)**



函館市民体育館に於いて第28回青少年空手道競技大会が開催されました。開会式では選手たちが入場し初めに前年度優勝者から優勝トロフィーの返還があり、大会長・空手道代表者の挨拶のあと博佐塾の川村涼選手が元気に

選手宣誓をしてくれました。形競技からスタートで姿勢良く礼儀正しい選手の演武に感激し、後半は組み手で迫力のある試合を観戦しました。函館中央LC初の女性会長ということで今年は「組手」高校生・一般女子の部で優勝した吉田雪花選手に優勝トロフィーが渡されました、準優勝は稲船さやか選手でした。選手はじめ各道場の先生にお手伝いくださった関係者の皆さま、クラブメンバーの皆様ご苦勞様でした。そして協賛頂いた各企業の皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。来年は11月3日を予定しています。

タオルボランティア ……10月18日(土)



会長L川嶋あや子はじめ幹事L横山定明と第二副会長L吉田尚平そして331-C地区第4RリジョンチェアパーソンL堀野明に来ていただきタオルの贈呈が社会福祉法人 函館国の子寮児童養護施設 函館国の子寮に160本と特別養護老人ホーム戸井潮寿荘に163本のタオルが贈られました。初めに函館国の子寮を訪問し柏倉寮長に渡され、そばで見ていた子供たちも笑顔で喜んでくれました。次に潮寿荘を訪れ施設長に贈られました。お年寄りの皆さん元気に過ごしており、たいへん喜んでくれました。函館中央LCは331-C地区ガバナーL松浦則雄の方針「タオルボランティア」の贈呈をこれからも続けていきますのでご協力よろしくお願ひします。

今回タオルを寄贈してくれた皆様に感謝申し上げます、ありがとうございました。



鹿部LC

**鹿部中学校学校祭「海嶺祭」
支援参加 ……9月27日(土)**



午後4時集合
鹿部中学校の学校祭「海嶺祭」に焼き鳥550本と豚肉8kgを贈呈。
会員14名がライオンズ帽子とエプロンを着用して父母と共に焼き鳥屋台を開設し、生徒に焼き鳥や焼き肉のサービスを行ない交流を深めた。

労力アクト 21H 金銭アクト 48,090円

**鹿部ライオンズクラブ主催
町民パークゴルフ大会 ……9月27日(土)**



午前9時45分開会式
町民の健康増進と交流を深めることを目的に町民パークゴルフ大会を主催。
清水誉雄会長が開会の挨拶をし、他会員(10名)は競技運営に協力しました。

当クラブからの賞品の他に会員から沢山の賞品提供があり、秋晴の中、たくさんの町民の皆さんがプレーを楽しんでいました。

参加者は 男子25名 女子19名 計44名でありました。
労力アクト 11H 金銭アクト 14,325円

**「町民総ぐるみ交通安全 旗の波運動」に
参加協力 ……9月27日(土)**



午前9時00分
町内を通る国道278号線の各ポイントで行われた交通安全・旗の波運動にライオン帽子を着用して参加(16名)、町民と共に交通安全の高揚に努めました。

労力アクト 16H

**第10回鹿部カップ近隣市町小学生U-12
サッカー交流大会支援 ……10月4日(土)**



午前9時00分試合開始
小学生の健全育成とスポーツ交流を深めることを目的として開催された、第10回鹿部カップ近隣市町小学生U-12サッカー交流大会にスポーツドリンクを寄贈し会長から激励の言葉を述べた。

管内市町より10チームが参加し、父母の見守る中で、LC会長他役員より各チームの代表にスポーツドリンクが手渡された。

労力アクト 2H 金銭アクト 33,600円



アクティビティの記録

鹿部ライオンズクラブ町民チャリティゴルフ大会(第3回大会) ……10月5日(日)



しかベカントリー倶楽部7時30分集合
町内に2ヶ所のゴルフ場があることから、会員の親睦とゴルフ場利用による地域の活性化を図り、ライオンズクラブの存在と活動を広く町民にPRし、将来の会員の増強に努めた。

会員を含め町民51名が参加し、表彰式のあと抽選会等も行われ、和やかな中で大会を終了した。チャリティ募金51,000を鹿部町内の社会福祉法人「渡島福祉会」に贈呈した。他の事業費は116,200円
労力アクト 45H 金銭アクト 167,200円

秋の交通安全運動ドライバーサービスに支援参加 ……10月15日(水)



13時00分
鹿部町役場庁舎前の国道278号線で実施する秋の交通安全運動ドライバーサービス事業に会員14名がライオンズ帽子を着用しドライバーに安全運転をお願いしながら、町民と共に交通安全の高揚に努めた。

ドライバーへのサービス用に缶ジュース100本を贈呈した。
労力アクト 14H 金銭アクト 5,500円

砂原LC

「青少年健全育成事業」砂原ライオンズ旗杯争奪近隣町少年野球大会 ……9月28日(日)



青少年健全育成事業の一環として主催している近隣町スポーツ少年団野球大会(近隣町11チームが参加)が実施された。

上記事業は平成元年より実施されており、小学3年生以上の6年生までがチームを作り試

合に臨んでいた。
試合が始まると家族や観客の応援を受け一生懸命頑張ってプレーしている姿に惜しめない拍手が送られていた。

函館臥牛LC

献血アクティビティ ……10月5日(日)



ダイエー上磯店
9:30~11:30
12:45~16:30
200mL~10名
400mL~37名=47名
献血量=16,800ml
労力奉仕メンバー
5名×6.75H=33.75H

献血アクティビティ ……10月14日(火)

ポールスター ショッピングセンター
10:00~11:30 12:45~15:00
200ml~4名 400ml~21名=25名 献血量=9,200ml
労力奉仕メンバー4名×5.25H=21.0H

献血アクティビティ ……10月15日(水)

特別養護施設 清華園 15:20~17:20
200ml~0名 400ml~7名=7名 献血量=2,800ml
労力奉仕メンバー2名×2.0H=4.0H

エコキャップ アクティビティ ……10月21日(火)



ペットボトルキャップ寄贈、連合北海道渡島地域協議会を通じて世界の恵まれない子供たちに役立ててと、メンバーが1年間集めたもの、36,856個を届ける。キャップはポリオワクチンの購入費に充てられ、約42人分が賄えるという。

労力奉仕メンバー 20人×4.0H=80.0H

献血アクティビティ ……10月23日(木)



救護施設 高丘寮
15:00~17:00
200ml~3名
400ml~14名=17名
献血量=6,200ml
労力奉仕メンバー
3名×2.0H=6.0H

献血アクティビティ ……10月24日(金)



函館五稜郭病院
12:00~15:50
200ml~6名
400ml~26名=32名
献血量=11,600ml
労力奉仕メンバー
7名×5.0H=35.0H

献血アクティビティ ……10月27日(月)



ラルズマート白鳥店
12:40~15:00
200ml~5名
400ml~10名=15名
献血量=5,000ml
労力奉仕メンバー
6名×2.7H=16.2H

イカポストを寄贈11月3日(月)



いかポスト除幕式
認証10周年記念アクティビティとして、函館駅前広場へ、函館の魚イカをモチーフにした仮称イカポストを、函館中央郵便局へ、JR北海道鉄道株式会社との協力を得ながら、西入口前へ設置寄贈する。

金銭ACT=110万円相当
労力奉仕メンバー 11名×2.0H=22.0H

献血アクティビティ11月20日(水)



ケンゆのかわ
14:00~17:00
200ml~4名
400ml~8名=12名
献血量=4,000ml
労力奉仕メンバー
3名×3.0H=9.0H

**青少年指導委員会
アクティビティ11月23日(日)**



第6回函館臥牛LC杯1年生バスケットボール大会兼ね函館選抜1年生選手選考会開催。例年スポーツを通じて、仲間との助け合いの大切さを学び成長していく事を願いながら、コートいっぱい走りまわると

供達を父兄と一緒に応援してきました。

男子優勝チーム~
宇賀の浦中学校
女子優勝チーム~
付属函館中学校
協会支援金・金銭ACT
=216,400円
労力奉仕メンバー6名×4.0H=24.0H



第5R

苫小牧LC

**苫小牧LC旗争奪
第48回胆振東部剣道大会9月6日(土)**



青少年育成教育・YE
今年は役員・選手合わせて265名の参加となりました。竹刀の音を響かせ、観客席らの声援も試合ごとに一喜一憂し、最後に小学生団体、中学生団体優勝チームにクラブ優勝旗を渡し終了しました。

労力ACT 12H

地引網9月28日(日)



保健社会福祉委員会
NPO共同学童保育所「じゃがいもクラブ」の親子をご招待して、地引網を体験してもらう予定でしたが、前日まで悪天候だった為、波が高く網を入れることが出来なかった為、急ぎよ近くのマルセン食品(株)さんのご厚意で北寄貝などの見学をさせて頂きました。お昼に、バーベキューや石狩汁などを用意し振舞いました。
労力ACT 6H 金銭ACT 95,799円

献血の呼びかけ10月1日(水)



保健社会福祉委員会
採血量 26,200ml
労力ACT 16H

「田んぼのオーナー」稲刈り ..10月5日(日)

保健社会福祉委員会
毎年恒例の田んぼの稲刈り体験に行ってきました。今年は過去最高の収穫量となったそうです。
労力ACT 6H

第44回緑星まつりお手伝い ..10月5日(日)

保健社会福祉委員会
労力ACT 15H

**第12回4LCチャリティ
ゴルフコンペ益金寄付10月16日(木)**

10/7(火)に苫小牧4LCチャリティゴルフコンペが開催され、益金85,020円を苫民ボランティア振興基金へ寄付しました。
労力ACT 1H 金銭ACT 21,255円

**4クラブ合同
秋の交通安全街頭啓発10月23日(木)**



秋晴れの中、4クラブ合同で交通安全街頭啓発を行いました。
労力ACT 6.5H



アクティビティの記録

静内LC

「交通事故死ゼロを目指す日」 町民大会……………9月29日(月)



「交通事故死ゼロを目指す日」町民大会が新ひだか町公民館にて開催、14Lが参加。町民大会終了後、国道沿いにて「人の波」セーフティーコールに参加しました。
参加:14L

献血推進ACT…9月30日(火)・10月7日(火)



9月30日(火)及び10月7日(火)に献血推進ACTを実施。町内18カ所に献血車日程ポスターを掲示。また、当日は広報車にて献血協力を町民に呼び掛けました。献血協力者に各40個の粗品を用意し、配布しました。

参加 延べ25L 金銭ACT 9,720円
400ml×93名 37,200ml

赤い羽根共同募金……………10月1日(水)



コープさっぽろ静内店前にて「赤い羽根共同募金」に参加。
参加6L

「平成22年度ちびっ子植樹祭」 植樹整備……………10月8日(水)



平成22年度に実施しました「ちびっ子植樹祭」の整備を行いました。植樹した周辺の草刈りを行い、又、植樹した樹木に肥料散布を行いました。
参加 7L
金銭ACT 8,359円

統一ACTタオルボランティア実施…10月8日(水)



10月8日(水)に会員より集めましたタオル915本を老人ホーム静寿園、なごみ、あざみの3カ所に寄贈致しました。
参加 3L
金額 91,500円

門別LC

第19回少年野球門別大会…10月5日(日)



日高町営富川球場、日高富川小学校において9:00から8チームが参加して白熱したゲームが展開された。
金銭ACT 50,000円

交通安全街頭啓発……………10月15日(水)



13:30から30分間国道235号線と237号線の交差点にて交通安全の呼びかけを実施した。

図書館へ朗読CDを寄贈…10月23日(木)



日高町立門別図書館へ朗読CD28枚を贈った。耳で聴く名作を多くの人に楽しんでもらいたい。
金銭ACT 30,240円

地区統一ACT 「タオルボランティア」……………11月13日(木)



日高町介護施設「愛生苑」へフェイスタオル250枚寄贈。
労力ACT 42H
金銭ACT 25,000円

献血……………11月13日(木)

200ml×4名 400ml×49名 20,400ml
労力ACT 27H

交通安全街頭啓発……………11月15日(土)



13:00から30分間国道235号線と237号線の交差点にて交通安全の呼びかけを実施した。気温3度でとても寒かった。

新冠 LC

中古眼鏡回収作業実施・・・10月28日(火)



中古メガネ収集ボックスより回収作業を実施した。ケース付き眼鏡 31個
眼鏡 5個

苫小牧ハスカップ LC

献血の呼掛け・・・9月26日(金)



社会福祉委員会
場所 苫小牧市役所
参加L 11名
労力ACT 33時間
実績受付人数 88名
採血人数80名
400ml献血 80名
合計 32,000ml

第17回白鳥LC&ハスカップ LC

合同例会・・・10月1日(水)



スポンサークラブである白鳥LCとの合同例会が10月1日(水)白鳥LC担当で開催されました!!

今回で17回目の合同例会は、畑中正雄会長が挨拶で、「お兄さんクラブの白鳥さんへ、これからもご指導を宜しくお願い致します!」とお願いしていました!!

日時:10月1日(水) 18:00より 場所:グランドホテルニュー王子

赤い羽根共同募金実施・・・10月1日(水)



社会福祉委員会
赤い羽根共同募金実施
実施日:2014年10月1日(水)
第1例会実施
募金金額 15,500円
金銭ACT 15,500円

「タオルボランティア」地区統一

アクティビティ実施・・・10月3日(金)



タオル回収期間:9月の例会2回
回収目標:一人10枚以上。
(90%達成!)
実施報告
贈呈先:しらかば町小規模多機能ホーム「花みずき」
贈呈日:2014年10月3日(金)
11:00~

タオル労力ACT(300枚) 3,000時間
タオル金銭ACT(300枚) 30,000円
贈呈式に参加L労力ACT時間30時間

第12回4LCチャリティゴルフコンペ益金を

苫民ボランティア基金へ寄付・・・10月7日(火)



苫小牧4LCでチャリティゴルフコンペ開催 益金を16日(金)に苫民ボランティア基金へ寄付 会長畑中正雄・幹事小沼和夫が出席
労力ACT 2.0時間
金銭ACT 21,255円

交通安全4LC

合同アクティビティ実施・・・10月23日(木)



環境・公衆安全・社会福祉
交通安全4LC合同アクティビティ実施
L 8名参加
日時:10月23日(木) 9:45集合
場所:苫小牧市国道36号線(苫小牧警察署向かい)
労力ACT:8.0時間

ワイン例会開催・・・11月20日(木)



場所:グランドホテルニュー王子
苫小牧ハスカップライオンズクラブの11月第2例会はボージョレーヌーボー解禁日の為、ワイン例会でした。

そのため、毎年恒例でワイン例会となっています!!

みんな楽しみにしていて、今回のワイン例会も出席したライオンは、ワインを楽しんでいました♪

鶴川 LC

第1回献血ACT実施・・・7月9日(水)

労力ACT 4L×6H=24H 金銭ACT 9,072円

むかわ町河川敷地清掃ACT・・・7月15日(火)

労力ACT 10L×1.5H=15H



アクティビティの記録

地域保育所児童歯科検診ACT・・・10月4日(金)



L田中歯科医師の休日に町内二か所の保育所児童55名の歯の検診と当クラブから歯ブラシをプレゼントしました。
今年で26回目です。
労力ACT 4L×1.5H=6H
金銭ACT 14,050円

苫小牧中央LC

苫小牧市特別支援学級8小学校 合同見学旅行会・・・9月25日(木)



苫小牧市特別支援学級8校合同見学会を実施しました。1986年より実施している苫小牧市特別支援学級8校合同見学会の参加校は美園、ウトナイ、拓進、拓勇、緑、明野、勇弘、沼ノ端小学校の8校でした。

今年は雨予報の為、登別マリンパークニクスの見学になりました。かわいいイルカのショーを見たり、天気も回復したので子供達と一緒に外でお弁当を食べることが出来ました。
金銭ACT 722,204円 労力ACT 8h×21名=168名

献血呼掛けアクティビティ・・・9月29日(月)



献血呼掛けACTを苫小牧市役所にて実施
採血者 66名
採血量26,400ml
労力 17L×2h=34時間
多くの市民からご協力をいただきました。

赤い羽根募金呼びかけ・・・10月1日(水)



第1例会の席上で赤い羽根募金を実施しました。
会員の皆様のご協力で13,056円集まりました。

秋の交通安全街頭啓発・・・10月27日(月)



秋の交通安全の街頭啓発を実施しました。36号線沿いに苫小牧4クラブ合同で並びました。
労力ACT 9名×1h=9h

4LC合同チャリティゴルフコンペ 益金寄付・・・10月7日(火)

苫小牧ボランティア振興基金へ 金額 21,255円

早来LC

ライオンズデー・早来小学校 グラウンド横植樹・・・10月9日(木)



ライオンズデーの事業として、早来小学校グラウンド横に1.2年生児童(59人)と植樹をしました。(植樹3年計画 3年目)今年は、実のなるものとしハスカップ30本を植えました。

作業終了後は、質問コーナーを設け、何時ごろ食べられますか?大雪は大丈夫ですか?等、子供の目線からの質問が多く寄せられました。終了後は、お茶を配りました。

ライオンズデー・ビューティーサポート R234花壇整備・・・10月9日(木)



町の事業にボランティアとして参加しました。根が張っていて、皆さん、汗だくで作業をしました。

ライオンズデー・ 交通安全街頭啓蒙・・・10月9日(木)



国道234号線・早来駅前にて、町交通安全協会ご協力の元、交通安全街頭啓蒙を実施しました。

厚真LC

献血アクティビティ・・・10月6日(月)



厚真地区、上厚真地区で献血協力を呼びかけ献血協力者にBOXティッシュを手渡しました。

献血量
400ml×53人=21,200ml
労力ACT 3L×5H=15H
金銭ACT 5,900円

**ライオンズ奉仕デー・時計塔と
モニュメント清掃作業 ……10月8日(水)**



「ライオンズ奉仕デー」
厚真地区、上厚真地区の時計塔とモニュメントを清掃。
労力ACT 13L×1H=13H

**第29回中高生意見発表会
会場準備作業 ……11月1日(土)**

労力ACT 7L×2H=14H

第29回中高生意見発表会主催 ……11月3日(月)



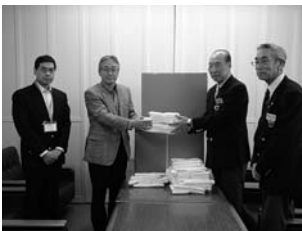
厚真町内の中学校、高校より14名の生徒が参加し熱弁を披露。
5名の審査員により各賞を審査し、入賞者に図書カードを贈呈。
労力ACT 20L×5H=100H
金銭ACT 42,864円

**「冬の交通安全運動」
街頭啓発に協力 ……11月11日(火)**



街頭啓発「セーフティコールあつま」に参加協力
労力ACT 7L×1H=7H

タオルボランティア ……11月21日(金)



北海道厚真福祉会へフェイスタオル360枚を寄贈
労力ACT 60H
金銭ACT 36,000円

苦小牧白鳥LC

YCE生受入れ ……7月15日(火)～23日(水)



ホスト L鳥越 浩一
労力ACT時間
9日×24時間=216時間
労力ACT時間
会長・幹事と会食(7/21)
2人×3時間=6時間
労力ACT時間
空港にてお見送り
1人×3時間=3時間

**第59回とまこまい港まつり
市民おどり参加 ……8月2日(土)**



苦小牧市民おどりに初参加。
会員の他家族、関係者の方達に協力して頂き、無事終了する事が出来ました。
苦小牧市長にも激励を受けました。
※参加会員は楽しかったそうです。

市民おどり参加 13:00～19:00
労力ACT時間 20人×6時間=120時間
労力ACT時間 6人×4.5時間=27時間
金銭ACT合計 195,766円(経費)

「愛の血液助け合い運動」実施 ……9月3日(水)



マックスバリュ新花園町店
実施報告
200ml 1名
400ml 49名
献血量 19,800ml
参加人数 1H×27人 27H
1.5H×13人 19.5H

労力ACT時間 合計 46.5時間
※天気に恵まれACTを実施する事が出来ました。

緑陽園祭お手伝い ……9月13日(土)



特別養護老人ホーム緑陽園のお祭りのお手伝いを実施。
みそおでん等の屋台をしました。
お天気も良く売行き良好でした。
参加人数 19名×5H
労力ACT時間 95時間



アクティビティの記録

苫小牧中学校アイスホッケー サマーリーグ ……9月1日(月)～20日(土)



第16回苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯苫小牧中学校アイスホッケーサマーリーグが開催されました。
チームは1校が単独で、その他のチームは混合チームとして対戦しました。
20日閉会式参加 4人×2H

労力ACT時間 8時間
運営費 金銭ACT 30,000円
表彰状代として 金銭ACT 1,500円

赤い羽根共同募金実施 ……10月1日(水)



第1例会にて赤い羽根共同募金を実施致しました。
@500×60名=30,000
金銭ACT金 30,000円

白鳥農園草刈実施 ……10月8日(火)



農園する場所の草刈実施
借りる面積の草を刈り切る
事は、できませんでした。
場所 樽前
参加人数 9名×2H
労力ACT時間 18時間

秋の交通安全街頭啓発 ……10月23日(木)



苫小牧4LCで、国道36号線沿いで、ドライバーに安全運転をPRしました。
天気の良い日に実施する事が出来、当クラブは17名の参加でした。
労力ACT 17名×1H=17
労力ACT時間 17時間

苫小牧4LC合同 チャリティゴルフ開催 ……10月16日(木)

益金を苫民ボランティア振興基金へ寄付。
金銭ACT 21,255円

第35回苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯争奪 苫小牧市中学校アイスホッケー 大会開会式 ……11月1日(土)



苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯アイスホッケーが開催されました。
*11月1日～13日までのリンク代(3ヶ所)
金銭ACT 100,540円

*運営費として
金銭ACT 145,000円
*メダル他一式として
金銭ACT 200,772円
*バッジ2ヶ @1,000×2
表彰状(サマーリーグ含む)
@100×20枚
金銭ACT 4,000円



苫小牧バトミントン協会に 得点板贈呈 ……11月5日(水)



第1例会で苫小牧バトミントン協会理事長に得点板贈呈。
金銭ACT 50,000円

第35回苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯争奪 苫小牧市中学校アイスホッケー 大会閉会式 ……11月13日(木)



11月1日(土)～11月13日(木)まで
労力時間合計
269時間

タオルボランティア・献血ACT

タオルボランティア

献血アクト

R	Z	クラブ名	数 量	労力ACT	金 額	200ml	400ml	合計 (ml)
1R	1	函館	1026	171	102,600	32	60	30,400
		江差	270	45	27,000	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0
		函館すずらん	220	37	22,000	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0
	2	函館北斗	444	74	44,400	7	44	19,000
		木古内知内	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	17	144	61,000
		福島	0	0	0	0	0	0
		函館巴	150		15,000	0	0	0
2R	1	小樽	412	69	41,200	7	32	14,200
		余市	0	0	0	0	0	0
		岩内	351	58	35,100	0	0	0
		寿都	499	84	49,900	7	64	27,000
		小樽グリーン	200	33.3	20,000	3	30	12,600
		黒松内	0	0	0	0	67	26,800
	2	小樽中央	485	80.5	48,500	0	0	0
		倶知安	352	60	35,200	0	71	28,400
		小樽みなと	382	65	38,200	0	0	0
		ニセコ	0	0	0	0	0	0
京極	0	0	0	0	0	0		
小樽うしお	230	38.2	※25,000	24	93	42,000		
3R	1	室蘭	196	33	19,600	3	10	4,600
		登別	260	43	26,000	5	22	9,800
		白老	0	0	0	0	77	30,800
		室蘭北斗	300	50	30,000	3	10	4,600
		登別中央	306	51	30,600	2	20	8,400
		洞爺	0	0	0	0	0	0
		室蘭東	280	47	28,000	3	10	4,600
		伊達	0	0	0	0	88	35,200
4R	1	函館東	0	0	0	0	0	0
		函館海峡	0	0	0	7	45	19,400
		南茅部	0	0	0	0	0	0
		上磯	3230	562	323,000	0	0	0
		函館元町	0	0	0	123	365	170,600
	2	八雲	0	0	0	6	103	42,400
		森	0	0	0	2	9	4,000
		函館中央	323	54	32,300	70	271	122,400
		鹿部	0	0	0	0	0	0
		砂原	0	0	0	0	4	1,600
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0
		函館臥牛	0	0	0	55	278	122,200
5R	1	苫小牧	0	0	0	1	65	26,200
		静内	915	152.5	91,500	2	195	78,400
		門別	250	42	25,000	0	0	0
		新冠	0	0	0	1	42	17,000
		苫小牧ハスカップ	300	80	30,000	0	80	32,000
	2	鶴川	0	0	0	0	72	28,800
		苫小牧中央	0	0	0	0	66	26,400
		早来	0	0	0	6	49	20,800
		厚真	360	60	36,000	0	0	0
苫小牧白鳥	0	0	0	1	49	19,800		

※小樽うしおLCは収納ケース代を含んでおります

12月3日現在

11月末現在



新入会員・家族会員のご紹介

第 1 R

江差LC 家族会員

L滝沢文美子

1954年1月20日生

入会/2014年10月10日
スポンサー/L 滝沢富人

江差LC 家族会員

L堀田千鶴子

1955年9月27日生

入会/2014年10月10日
スポンサー/L 堀田俊一

江差LC 家族会員

L紺谷憲三

1973年2月14日生
紺谷石材店 専務取締役
入会/2014年10月10日
スポンサー/L 紺谷ひろ美



函館すずらんLC
L三浦直由美

1958年9月2日生
日本生命保険相互会社
入会/2014年9月18日
スポンサー/L 木下英二



函館すずらんLC
L成田登喜子

1962年1月16日生
カンナ福祉タクシー
入会/2014年11月6日
スポンサー/L 石渡綾子

函館すずらんLC 家族会員

L石渡敦子

1963年3月13日生

入会/2014年11月6日
スポンサー/L 石渡綾子



函館北斗LC
L大川繁樹

1972年7月12日生
タムラ産業㈱キャリアスタッフ事業部
事業部長
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 松浦則雄

函館北斗LC 家族会員

L松浦恵久子

1952年10月8日生
エコー保険㈱ 専務取締役
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 松浦則雄

函館北斗LC 家族会員

L渡辺京子

1956年12月7日生

入会/2014年10月1日
スポンサー/L 渡辺俊二

函館北斗LC 家族会員

L福田啓子

1950年7月2日生
㈱福田呉服店
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 福田雄二

函館北斗LC 家族会員

L金沢豊子

1960年9月18日生
㈱金沢工業 事務
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 金沢雅彦

函館北斗LC 家族会員

L後藤丸又子

1979年4月18日生
㈱ごとう幼保教材社
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 後藤彰

函館北斗LC 家族会員

L後藤朋子

1975年9月6日生
㈱ウイズ 管理者
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 後藤彰

第 2 R

函館北斗LC 家族会員

L本間光子

1946年5月6日生
 (合)本間紙工所
 入会/2014年11月5日
 スポンサー/L 本間信太郎

函館北斗LC 家族会員

L中山治

1978年11月12日生
 日函機器(株)取締役
 入会/2014年11月5日
 スポンサー/L 中山守

函館北斗LC 家族会員

L酒井カヲル

1925年10月26日生
 入会/2014年11月5日
 スポンサー/L 酒井好一

函館北斗LC 家族会員

L蛭子井君江

1954年11月5日生
 入会/2014年11月5日
 スポンサー/L 蛭子井眞市

函館北斗LC 家族会員

L飯野美津江

1955年11月29日生
 (有)小西食品
 入会/2014年11月5日
 スポンサー/L 飯野光

函館北斗LC 家族会員

L竹田玲子

1948年2月28日生
 (有)竹田商店
 入会/2014年11月5日
 スポンサー/L 竹田恒喜

函館北斗LC 家族会員

L齋藤由紀子

1953年3月18日生
 入会/2014年11月5日
 スポンサー/L 齋藤尚仁



岩内LC
L石塚貴洋

1972年10月11日生
 石塚水産 代表
 入会/2014年10月1日
 スポンサー/L 橋本英一



余市LC
L嶋保

1955年7月4日生
 余市町長
 入会/2014年10月21日
 スポンサー/L 小島研一

第 3 R

登別中央LC 家族会員

L川浪美智江

1967年7月30日生
 入会/2014年9月29日
 スポンサー/L 川浪哲也

登別中央LC 家族会員

L半澤小百合

1967年9月1日生
 入会/2014年9月29日
 スポンサー/L 半澤導幸

登別中央LC 家族会員

L森崎圭美

1970年8月8日生
 入会/2014年9月29日
 スポンサー/L 山下誠二



洞爺LC
L木村芳秀

1963年6月24日生
 社会福祉法人あぶた福祉会
 デイセンターいちばんぼし 所長
 入会/2014年11月1日
 スポンサー/L 上埜二郎



新入会員・家族会員のご紹介

第 4 R



函館東LC
L三山 裕治

1964年7月11日生
㈱五島軒 取締役管理部長
入会/2014年9月9日
スポンサー/L 菊地強



函館臥牛LC 家族会員
L島村 圭士

1977年8月24日生
㈱函館篤谷書店 レストラン部門調理師
入会/2014年11月7日
スポンサー/L 島村万貴子

南茅部LC
L味村 勉

1967年4月3日生
渡島信用金庫南茅部支店 支店長
入会/2014年11月13日
スポンサー/L 三浦優



静内LC
L大山 琢磨

1960年1月8日生
ひだかトヨタ自動車販売合同会社
代表職務執行者
入会/2014年11月27日
スポンサー/L 山下秀夫



上磯LC 家族会員
L佐々木 亮

1977年8月30日生
北斗防災サービス(株) 事務員
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 佐々木清美



門別LC
L天間 達哉

1986年3月13日生
日本生命保険相互会社 富川支所 支所長
入会/2014年10月1日
スポンサー/L 湯村勝



函館元町LC
L景澤 千恵子

1948年6月20日生
㈱景澤 取締役
入会/2014年10月21日
スポンサー/L 若杉充宏



門別LC 家族会員
L鎌田 八重子

1954年7月15日生
主婦
入会/2014年9月1日
スポンサー/L 鎌田正勝



函館中央LC
L田中 秀範

1967年10月18日生
㈱トラスト 代表取締役
入会/2014年10月8日
スポンサー/L 阪井肇



門別LC 家族会員
L工藤 廣美

1948年7月17日生
工藤設備工業(株) 取締役
入会/2014年9月1日
スポンサー/L 工藤正央



鹿部LC
L花田 真吾

1985年3月27日生
渡島信用金庫 鹿部支店 支店長
入会/2014年11月1日
スポンサー/L 高橋昱彦



門別LC 家族会員
L菅原 美智子

1943年5月14日生
菅原木材(株)
入会/2014年9月1日
スポンサー/L 菅原安昭



函館臥牛LC 家族会員
L石岡 大明

1975年5月18日生
㈱アイ・エス・アイ 常務取締役
入会/2014年11月7日
スポンサー/L 石岡憲義



門別LC 家族会員
L廣木 千枝子

1946年4月30日生
広木石油(株) 取締役
入会/2014年9月1日
スポンサー/L 廣木英明



門別LC 家族会員
L成田由美

1956年7月2日生
 平取町教育委員会 パート
 入会/2014年9月1日
 スポンサー/L 成田章二



早来LC
L豊島 滋

1949年10月8日生
 安平町教育委員会 教育長
 入会/2014年11月1日
 スポンサー/L 松山健治



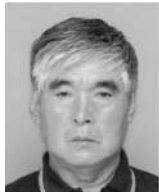
門別LC 家族会員
L西藤満里子

1951年2月25日生
 (株)ニシテツ急送 取締役
 入会/2014年9月1日
 スポンサー/L 西藤鐵美



早来LC
L佐藤 進

1945年4月24日生
 佐藤自動車工業(有) 取締役
 入会/2014年11月1日
 スポンサー/L 田村興文



鷗川LC
L時田清一

1948年2月5日生
 鷗川漁業協同組合 代表理事組合長
 入会/2014年10月1日
 スポンサー/L 吉田紀晃



早来LC
L高森博嗣

1961年2月28日生
 早来工営(株)早来支店 支店長
 入会/2014年11月1日
 スポンサー/L 三本末紀



早来LC
L瀧 孝

1943年7月26日生
 安平町役場 町長
 入会/2014年10月1日
 スポンサー/L 三倉盛一



早来LC
L長山龍児

1952年7月14日生
 安平町役場 副町長
 入会/2014年11月1日
 スポンサー/L 三倉盛一



早来LC
L廣中好晴

1955年5月15日生
 (株)大東建業 代表取締役
 入会/2014年10月1日
 スポンサー/L 三倉盛一



苫小牧白鳥LC
L佐藤 聖

1964年11月17日生
 (株)ユニオン企画 代表取締役
 入会/2014年10月15日
 スポンサー/L 和嶋孝俊



『Facebookのススメ』

- * 今ライオンズクラブ331-C地区ではfacebookを通してリアルタイムに情報交換ができます。
- * ホームページのブログと連動して、クラブから投稿のブログがスマートフォンやiPhoneの facebookで見ることができます。
- * クラブ・ゾーン・リジョンを超えて情報交換ができます。
- * 地区内で行われているイベントやクラブ活動・アクティビティがリアルタイムに発信できて確認もできます。
- * ぜひメンバーの皆さんのfacebookへの参加をお勧めいたします。
- * 登録方法がわからない方はホームページで分かり易く解説していますのでご確認ください。

10月28日女性会員セミナー開催[△]
 全国唯一女性カバナー波木ライオンの講演会。(△)〜☆
 グループ討議[△]
 大盛況でした[□]★[□]

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
2014年女性会員セミナー

いいね！を取り消す・コメントする

あなたと大広 匡さん、高橋 正人さん、Hiromi Konyaさん、他 46人が表示済み

来年2月に開催予定のアカデミーフォーラムの
 FBでの打ち合わせが本日より始まりです〜
 遠方の委員メンバーとリアルに打ち合わせの出来るFBは
 本当に魅力ですね!!

第8回青年アカデミーフォーラムin小樽

いいね！・コメントする

大広 匡さん、Hiromi Konyaさん、茂尾美さん、他15人が「いいね！」と言っています。 48人が表示済み

他2件のコメントを表示

小鈴 孝夫 だ！小樽でのフォーラムの内容について、私と大広さんと大まかなことを打合せしてから、ここで検討しましょう。今週いっぱい時間下さい

10月28日 18:29 · いいね！ 2

高橋 正人 小谷先輩
はい！ 距離拒否に寂しそうですから・・・笑

10月28日 18:53 · いいね！ 2

10月25日331-C地区青年アカデミーフォーラム
[#jugem_blog](http://t.co/T2uK1ZkX5e)

10月25日331-C地区青年アカデミーフォーラム | ライオンズクラブ国際協会331-C地区キャビネット
 cabinet.lionsclubs-331c.org

10月25日331-C地区青年アカデミーフォーラム
<http://youtu.be/1pXOuRKOL4>

いいね！を取り消す・コメントする · @331C on Twitter · シェア

Lions Clubs International District 331-Cが「いいね！」と言っています。

コメントする...

リリー子3人

Lions Clubs International District 331-C
 11月2日

稚内北斗LC20周年記念式典 [#jugem_blog](http://t.co/Ho0KksCsxi)

稚内北斗LC20周年記念式典 | ライオンズクラブ国際協会331-C地区キャビネット
 cabinet.lionsclubs-331c.org
 稚内北斗LC20周年記念式典

いいね！を取り消す・コメントする · @331C on Twitter · シェア

10月29日 7:15

△△大成功青年アカデミーフォーラム(△)〜☆
 □次回小樽開催決定□
 ●ぞうこ期待サプライズ(o^o)

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第5回青年アカデミーフォーラム
講演会

いいね！を取り消す・コメントする

あなたと大広 匡さん、高橋 正人さん、Hiromi Konyaさん、他 44人が表示済み
 13人が「いいね！」と言っています。

コメントする...

高橋 正人さん やる気満々
 10月28日 18:02

ありし日を偲び 謹んでご冥福をお祈りいたします



故L 吉田 昭八
うしおLC
平成26年10月11日ご逝去
(享年74歳)

1989年10月 うしおライオンズクラブ入会
2001年 第29代幹事
2012年 第40代会計



故L 渡多 武光
白老LC
平成26年10月29日ご逝去
(享年69歳)

2009年9月 白老ライオンズクラブ家族会員入会
2013年11月 白老ライオンズクラブ入会



故L 大澤 武雄
苫小牧LC
平成26年10月22日ご逝去
(享年86歳)

1961年～10月 苫小牧ライオンズクラブ入会
1975年～1976年 副ライオンテーマ 1987年～1988年 第3副会長
1976年～1977年 ライオンテーマ 1988年～1989年 第2副会長
1977年～1978年 2年理事 1989年～1990年 第1副会長
1978年～1979年 副幹事 1990年～1991年 会長
1979年～1980年 幹事 1991年～1992年 前会長
1981年～1982年 1年理事



故L 島下 晃
東室蘭LC
平成26年11月11日ご逝去
(享年64歳)

1996年8月 東室蘭ライオンズクラブ入会
2004年～2005年 クラブ幹事
2006年～2007年 C地区ライオンズクエストオライオネスYE委員長
複合地区 YE副委員長
2007年～2008年 クラブ会長

お詫び

エコー誌vol.2の中に2カ所の間違いがありました。訂正してお詫び申し上げます。申し訳ござ、いませんでした。

(小樽中央L 認証55周年記事)

(小樽うしおLCアクト記事)

・9ページ 誤 若宮小樽市長 → 正 中松小樽市長
・15ページ 第1回献血アクトの写真が間違っておりました。

編集
後記

早いものでもう師走に入り、寒さも一段と厳しさを増し冬将軍到来といったところでしょうか。今期函館キャピネットも半年が過ぎ、この第3号が発行される頃には新しい年を迎えていると思います。さて日頃、各クラブ、会員の皆様方にはご協力をいただき大変感謝致しております。エコー誌第2号の中で数カ所誤りがありました。我々スタッフも何分不慣れなため、皆様には大変なご迷惑と不快感を与え、誠に申し訳なく思っております。これにこりず今後とも引き続きご協力の程、よろしく願いいたします。

エコー誌、寄稿締切日一覧表

エコー誌発行NO.	寄稿締切日(キャピネット着)	備考
Vol.4	2015/1/25	
Vol.5	2015/3/25	
Vol.6	2015/5/25	
Vol.7	2015/6/20	特集号

※ 現在の予定です、変更が出た場合はご連絡いたします。



大沼国定公園は函館近郊の七飯町、鹿部町、森町の3町にまたがって広がる面積およそ9,0000ヘクタールの自然公園です。明治36年から道立公園として自然が守られ、公園施設が整備されてきたところで、全国で最も古い自然公園の1つです。

大正4年4月には、三保の松原（静岡県）、耶馬溪（大分県）とともに、新日本三景の1つに選ばれ、昭和33年7月に道立大沼公園は13番目の国定公園の指定を受けました。公園区域は、駒ヶ岳と大沼、小沼、蓴菜（じゅんさい）沼の3つの湖と、公園には大小126もの小島が浮かび、そのいくつかはアーチ状の橋で結ばれ、島巡りの遊歩道となっています。また公園一帯は、野鳥、植物などの宝庫としても知られ、たいへん美しい公園です。

表紙の写真、道南の秀峰駒ヶ岳は砂原岳1,113m、剣ヶ峰1,131mからなる2つの峰が特徴的な山で現在も活動する活火山です。七飯町の大沼方面から見ると、横に長くならからで優美な女性的印象を与えるが、森町や鹿部方面から見ると一変し、荒々しい印象をあたえて、見る角度により驚くほど姿を変えます。



THE LIONS

ECHO エコー

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

函館キャビネット事務局

〒041-0851 北海道函館市本通2丁目16番7号 2F

TEL (0138) 52-0188 FAX (0138) 52-0288

E-mail: cab331c@wave.plala.or.jp